

旧世界史 B

(解答番号 ~)

第1問 世界史上の文化や、その交流を現代に伝える文物について述べた次の文章 A～Cを読み、後の問い(問1～7)に答えよ。(配点 21)

A ある大学で、次の写真1・2を基に、ゼミが行われている。

写真1

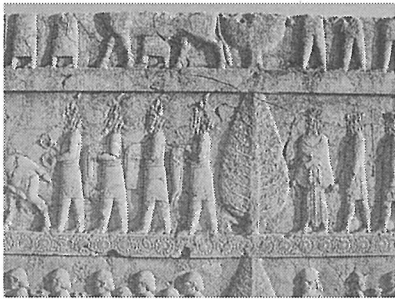
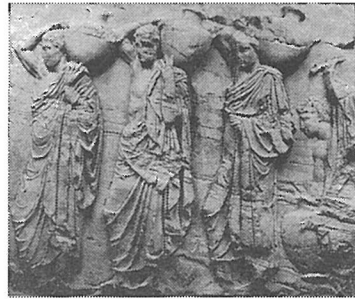


写真2



教授：写真1は、^①ペルセポリスにある、謁見殿の階段を飾る彫刻です。

尾形：ペルセポリスは、アケメネス朝ペルシアの首都の一つでしたね。

教授：そのとおりです。この彫刻には、帝国各地の特産品を王へと運ぶ、使節たちの行列が描かれています。

荒川：行列を描く彫刻としては、アテネのアクロポリスの上に建てられた、パルテノン神殿の彫刻も有名です。写真2がそれですね。

尾形：しかし、この二つは無関係でしょう。アテネとアケメネス朝ペルシアの政体は、全く異なっていたわけですから。

教授：ところが、そうとも言い切れません。写真2の彫刻は、写真1の彫刻を模倣したと推測する研究者もいます。実際、パルテノン神殿は、ペルセポリスより半世紀ほど後に着工されたのです。

尾形：「模倣した」とは、どういう意味でしょうか。

教授：アケメネス朝ペルシアは、⑤広大な領土を支配する帝国でした。一方、紀元前5世紀にアテネは、他のポリスと同盟を組み、これを足掛かりとして同盟諸国に対する影響力を強めていきました。

荒川：この時代のアテネを、アテネ帝国と呼ぶこともあるそうですね。以前授業で学びました。

教授：帝国となったアテネは、アケメネス朝ペルシアから、帝国としての統治の技術を学んでいったと推測されているのです。写真2の彫刻も、そうした帝國的な表現の一つだったとされるのです。パルテノン神殿以外にも、アテネ人をはじめとするギリシア人たちは、アケメネス朝ペルシアの文化に強く惹かれ、その模造品を作っていたと指摘されています。

荒川：アテネとアケメネス朝ペルシアは対立していたとばかり思っていたのですが、それは一面的な見方だったのですね。

問1 下線部②の建設に着手した人物の名あ・いと、この人物の治世に見られた事柄について述べた文X～Zとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

人物の名

あ キュロス2世

い ダレイオス1世

事柄

X 新バビロニア王国がアケメネス朝ペルシアに征服された。

Y 「王の道」と呼ばれる幹線道路が整備された。

Z 世界で最初に楔形文字が使用された。

① あ—X

② あ—Y

③ あ—Z

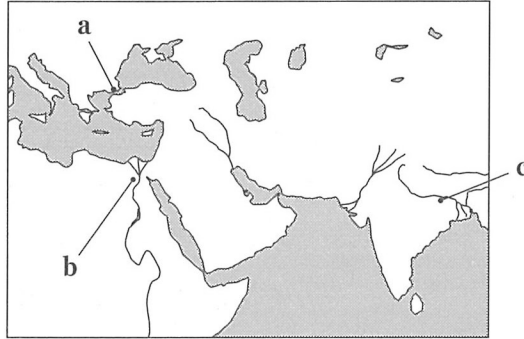
④ い—X

⑤ い—Y

⑥ い—Z

旧世界史B

問 2 下線部⑥に関連して、次の地図上の場所 a ~ c が、アケメネス朝ペルシアの最大領域に含まれているかどうかについて述べた文として最も適当なものを、後の①~⑥のうちから一つ選べ。 2



- | | |
|--------------|--------------|
| ① aのみ含まれる。 | ② bのみ含まれる。 |
| ③ cのみ含まれる。 | ④ aとbのみ含まれる。 |
| ⑤ aとcのみ含まれる。 | ⑥ bとcのみ含まれる。 |

問 3 前の文章を参考にしつつ、学生たちがまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①~④のうちから一つ選べ。 3

尾形さんのメモ

アテネを含むギリシアの諸ポリスはペルシア戦争に勝利し、アケメネス朝ペルシアの支配を免れたが、その一方でギリシアの文化は、アケメネス朝ペルシアの文化から影響を受けていた。

荒川さんのメモ

アテネの政治体制は、自国内では市民間の政治的平等を徹底させた一方で、デロス同盟を足掛かりにギリシアの諸都市への圧力を増していったことから、アテネ帝国と呼ばれることもある。

- | | |
|--------------|--------------|
| ① 尾形さんのみ正しい。 | ② 荒川さんのみ正しい。 |
| ③ 二人とも正しい。 | ④ 二人とも誤っている。 |

B 次の資料1・2は、中国の文字文化に関する著作の一部である。これらの資料を用いて、世界史の授業が行われている。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料1

李斯は文字を同じようにしようと奏上し、各国の文字で **ア** の文字に合致しないものを廃止し、『倉頡篇』などの識字教科書が作られた。**ア** では、裁判事務が繁雑となり、文字が簡略化に向かって隷書が生まれた。その後、漢が起こると、草書が生まれた。

資料2

ア の末に、刑罰や法律が厳密になり、多くの行政文書が乱れ飛ぶようになった。そこで、隷書が速書きされ、草書が生まれたのである。何事も簡易に向かうのは、聖人のなすべきことではなく、正式な書き方でもない。ところが今の草書を学ぶ者は、草書の本来の意味を忘れ、ひたすら杜^と度^どら名人の書法こそ^よ拠^よるべきものとみなし、重々しく曲がりくねった筆遣いを失ってはならないと思い込んでいる。そして、『倉頡篇』などを捨て去って、競って杜^と度^どらを手本とし、手紙のやり取りでもうまく書こうと願い、「慌ただしくて、草書で書く暇がありません」などと言っている。

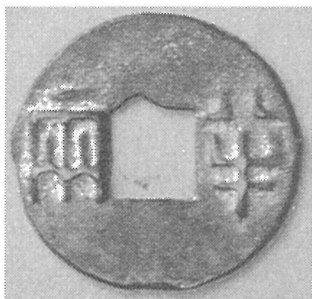
資料1は、後漢時代に作られた字書『説文解字』の序文の一節である。漢代には、篆書や隷書、草書など様々な書体が併せて使用されていた。また資料2は、同じく後漢末期の知識人であった趙^{ちやう} 壹^{いつ}による文章の一節である。書写材料として紙が徐々に普及するようになり、手紙の流行も見られた当時において、簡略な書体であるはずの草書を、あえて丁寧に書こうとするなど、文字そのものの美しさが広く認識されていたことを示している。三国時代を経て晋の時代に入ると、文字文化はより一層発展し、芸術的に洗練されていった。その立役者が王羲之であり、◎その書跡は広く伝^{でん}播^ぱしていくことになった。

旧世界史B

問 4 文章中の空欄 ア の王朝によって制定された文字が用いられている次の図 I・II と、前の文章から読み取れる事柄あ～うとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 4

図

I



II



前の文章から読み取れる事柄

あ 後漢時代において、班固の改良によって紙が次第に普及し、手紙も流行するなか、草書を美しく表現しようという意識が見られた。

い 後漢の趙壹は、草書が流行する当時の風潮を好意的にとらえていた。

う 簡略な書体である隸書をさらに簡略化した草書が生まれた要因として、古代中国における行政文書の増加を挙げることができる。

- ① I — あ
- ② I — い
- ③ I — う
- ④ II — あ
- ⑤ II — い
- ⑥ II — う

- 問 5 下線部◎に関連して、授業の後、先生から新たに中国及び日本の著作の一部である次の資料3・4が示され、そこから読み取れる事柄を基に、メモを作成する課題が出された。生徒がまとめた後のメモ1・2の正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 5

資料3 王羲之の書跡に言及した7世紀の著作の一部

貞観13年(639年)、太宗は、宮中から王羲之の真筆の「楽毅論」(注)を出して模写することを命じた。その模写された書跡は、臣下たちに下賜された。こうして、「楽毅論」が外に出たのである。

(注) 「楽毅論」—楽毅は燕(戦国時代)の將軍。光明皇后が書き写した「楽毅論」が正倉院に伝えられている。

資料4 平安時代の書家に言及した10世紀半ばの著作の一部

小野道風(894年生—966年没)は絶妙なる能書家であり、王羲之の再来である。諸処の屏風などを書いており、皆が珍重している。

メモ1

「蘭亭序」の作者で、後に「書聖」と称された東晋時代の書家の書跡は、遣唐使を通じて日本にももたらされた。彼の書跡は、天平文化から国風文化の時代を通じて尊ばれ、日本の書道文化に多大な影響を与えた。

メモ2

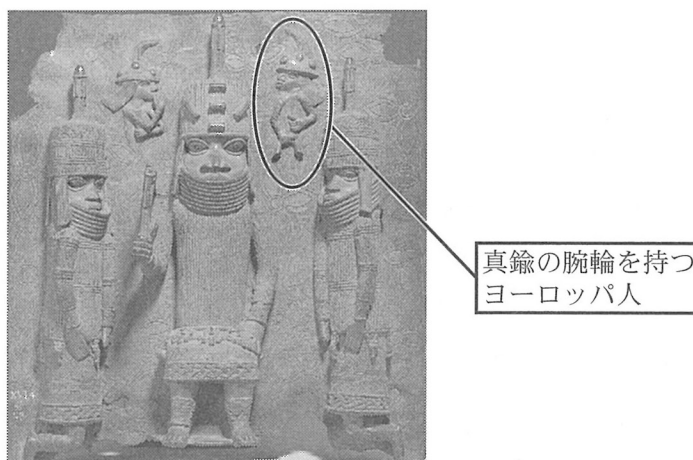
李世民の文化事業によって作り出された書跡は、日本においても流通した。しかし、遣唐使の派遣が停止されると、中国の影響を受けない日本独自の書道文化が誕生した。

- ① メモ1のみ正しい。 ② メモ2のみ正しい。
 ③ 二つとも正しい。 ④ 二つとも誤っている。

旧世界史B

C ベニン王国の工芸品について、学生と教授が話をしている。

図



教授：先週の大英博物館展では、様々な地域から収集された工芸品を見学しました。その中の1点について調査した結果を報告してください。

高橋：私たちの班は、現在のナイジェリアにかつて存在したベニン王国の工芸品について報告します。図を見てください。この工芸品は、^{しんちゆう}真鍮や青銅の鑄造技術を用いて作られました。

武田：中央にはオバと呼称され、神の直系と信じられた専制君主が座り、背後には、交易品を持ったヨーロッパ人が小さく表現されています。ここから、ベニンの人々の世界観が見て取れます。

高橋：①16世紀中頃の西アフリカに対して、主にポルトガルなどのヨーロッパから、大量の真鍮が供給されていたようです。

教授：二人ともよく調べましたね。では、なぜベニン王国の工芸品が、大英博物館に所蔵されていると思いますか。

武田：19世紀末にイギリスがオバの王宮を破壊したときに、持ち出されました。戦利品として略奪されたと言われています。

高橋：当時のイギリスでは、こうした工芸品を保護できるのは、ヨーロッパ人のみであると考えられていました。

教授：アフリカ地域などに対する当時のヨーロッパ人の考え方が見えるようですね。このような考え方が、植民地支配を支える思想的な背景の一つとなったのです。

問 6 下線部㉑に関連して、16世紀以前のアフリカの歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① アクスム王国は、大西洋を経由する海上交易で栄えた。
- ② ソンガイ王国の時代に、トンブクトゥがイスラームの学術都市として栄えた。
- ③ エチオピアが、アドワの戦いでイタリアを撃退した。
- ④ ガーナ王国の王マンサ＝ムーサが、大量の金を携えてメッカに巡礼した。

問 7 前の文章を参考にしつつ、学生たちがまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 7

高橋さんのメモ

図の工芸品には、神的権威を有し、絶対的権力を振るったオバが中央に配置されている。オバに比べてヨーロッパ人が小さい姿で置かれているのは、当時のベニン王国の人々にとっての、ヨーロッパ人の位置づけを示していると考えられる。

武田さんのメモ

アフリカ縦断政策を採っていたイギリスは、ベニン王国があった地域を植民地とした。図の工芸品が略奪された頃のイギリスの人々には、ヨーロッパ以外の地域に対する優越感があったと考えられる。

- ① 高橋さんのみ正しい。
- ② 武田さんのみ正しい。
- ③ 二人とも正しい。
- ④ 二人とも誤っている。

旧世界史B

第2問 世界史上に見られた支配と従属の関係は、政治的立場のみならず言語やジェンダーなど様々な領域に反映された。このことに関して述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 19)

A 次の資料は、小説『アイヴァンホー』の一節で、豚飼いのガースが、道化師ウォンバの「豚がノルマン人になる」という発言を問いただしている場面である。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料

「豚がノルマン人になる、と。ウォンバよ、その訳を言うしてくれ。わしは馬鹿じゃ。謎などよう解かんわ」

「ガースよ、この四足で走り回り、ぶうぶう鳴く獣を何と言う」

「豚、スワインじゃ」

「そのスワインは立派な **ア** 語じゃ。しかしその豚が皮をむかれ、はらわたを抜かれ、四つ裂きにされ、謀反人のように踵かかとを吊つると何と言う」

「ポーク、だあね」

「そのポークというのは立派なノルマン・フランス語でござんすね。この獣、生きて **ア** 人の世話になっている間は **ア** の名前で通りなされる。それがお城の広間に呼び出され、お偉い方々のお仲間になりなされると、ノルマン人になってポークという名前になります」

ゲルマン人の大移動期、アングル人や **ア** 人、ジュート人はブリタニアに渡り、いわゆる「七王国」を形成した。しかし、^①1066年の征服を機に、それら諸部族の貴族層は没落し、フランス系の貴族に取って代わられた。小説の舞台である12世紀末のイギリスは、フランスの大諸侯であるアンジュー伯がイギリス王に即位した **イ** 朝であるため、前王朝に引き続きフランス語は支配者層の共通言語であり続けていた。引用した小説はあくまでフィクションであり、資料

旧世界史B

中の会話も12世紀末の英語の実態を反映していないが、中世イギリスの支配構造を端的に示している。フランス系貴族がイギリス社会に同化し、英語を母語とするようになるのは、14世紀のことであったとされている。

問1 文章中の空欄 に入れる語あ・いと、下線部②よりも前にイギリスで起こった出来事X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

に入れる語

あ サクソン

い 西ゴート

出来事

X オクスフォード大学が、創設された。

Y アルフレッド大王が、デーン人を撃退した。

① あ—X

② あ—Y

③ い—X

④ い—Y

旧世界史B

問 2 文章中の空欄 の王朝の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① シモン＝ド＝モンフォールが、貴族を率いて反乱を起こした。
- ② 審査法を制定し、官吏を国教徒に限定した。
- ③ 王権への反抗を抑えるため、王室庁裁判所を設けた。
- ④ 英仏協商を締結し、モロッコがフランスの勢力圏であることを認めた。

問 3 前の文章を参考にしつつ、中世イギリス社会について述べた次の文う・えの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

う 百年戦争が始まった世紀に、イギリスのフランス系貴族層は英語を母語とするようになった。

え 資料中の「豚がノルマン人に変わる」とは、1066年の征服を契機に、イギリスでは支配階層と被支配階層の間で使用する言語が異なるようになっていたことを示している。

- ① うー正 えー正
- ② うー正 えー誤
- ③ うー誤 えー正
- ④ うー誤 えー誤

B ある大学のゼミで、19世紀イギリスの労働者について、学生と教授が議論している。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

内 山：イギリスにおける労働条件の改善について調べてみました。次の資料は、ある議員による1844年の議会での発言の一部です。

資 料

女性の賃金の安さは、工場経営者が男性の代わりに女性を雇用する強力な誘因となっているという。しかし、あらゆる観点から女性の長時間労働は廃止されるか抑制されなければならない。男性を工場から追い出し、女性を補充することによって、自然の秩序が乱され、男性労働者の権利が阻害される。女性は家事から解放されるものの、男性の半額の賃金で耐え難い労働にさらされる。神の摂理が定めた女性の家庭における義務が果たされず、家庭の全てが台無しになる。

教 授：1833年のものが最も有名ですが、イギリスでは、工場法は何度も改正されています。この発言が行われた年の改正で、①成人女性の労働時間がイギリスでは初めて制限されました。

熊 谷：当時は、男女ともに過酷な労働環境にあったと学びました。男性の労働時間も同時に制限されたのでしょうか。

教 授：いいえ。当時は、自由放任の方針の下、国家は工場への介入に消極的でした。そこで②労働者は、労働条件の改善を目指して活動しましたが、これらは主に男性労働者によるものでした。他方、女性には成人であっても自分で判断したり、雇用主と交渉したりする能力がないとして、法による保護が必要と考えられたのです。

内 山：それに対して、男性は自立した存在とみなされたからこそ、法の保護対象にならなかったのですね。

旧世界史B

教 授：そうです。資料にあるように、女性は家庭での役割を期待されたため、女性の収入は家計にとって補助にすぎないとされ、したがって男女の賃金格差も当時は当然視されていました。こうした女性に対する固定観念の下、この法律は改正されました。

熊 谷：そうした背景を踏まえると、女性の長時間労働を規制した意味がまた違って見えますね。

教 授：そうですね。このように、近年の研究では、1844年工場法に対する新たな解釈が提示されています。

内 山：ジェンダーの視点で歴史を見直すと、新たな歴史像が見えてきますね。

問 4 下線部①の出来事と、世界史上における女性を取り巻く状況に関して述べた次の文あ・いについて、これらが年代の古いものから順に正しく配列されているものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 11

あ ナポレオン法典は、「夫は妻を保護し、妻は夫に従う」と定めた。

い ムスタファ＝ケマルによって、女性参政権の導入が実現した。

① あ → い → 下線部①

② あ → 下線部① → い

③ い → あ → 下線部①

④ い → 下線部① → あ

⑤ 下線部① → あ → い

⑥ 下線部① → い → あ

問 5 下線部㉔に関連して、世界史上における労働者の動きについて述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 第二共和政下のフランスで、労働者が六月蜂起(六月暴動)を起こした。
- ② 19世紀のドイツで、ブルシェンシャフトが自由主義的改革を要求した。
- ③ 19世紀のイギリスで、労働者の参政権獲得を目的としたラダイト運動が展開した。
- ④ 冷戦下のアメリカ合衆国で、アメリカ労働総同盟(AFL)が結成された。

問 6 内山さんは、ゼミでの議論をメモにまとめた。前の文章を参考にしつつ、メモ中の空欄 ウ ・ エ に入れる文の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 13

メモ

1833年工場法は、 ウ ものであった。1844年工場法による成人女性の労働時間制限も、そうした労働者保護、権利向上の一環だととらえられてきた。しかし、1844年工場法には、 エ という側面もあった。

- ① ウー 不当な逮捕・投獄を禁じた
エー 男女の賃金格差を否定した
- ② ウー 不当な逮捕・投獄を禁じた
エー 成人女性の自立性を認めない
- ③ ウー 児童や年少者の労働時間を制限した
エー 男女の賃金格差を否定した
- ④ ウー 児童や年少者の労働時間を制限した
エー 成人女性の自立性を認めない

旧世界史B

第3問 帝国の制度や政策は、領土や社会の変化に応じて、様々な側面を見せる。そのことに関して述べた次の文章A～Cを読み、後の問い(問1～9)に答えよ。(配点 26)

A 次の資料は、後漢までの諸王朝が滅亡した要因について、『後漢書』の編者范曄が総括した一節である。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料

古来、王朝の断絶には、理由がある。夏・殷・周の三代は寵愛を受けた美女が原因となって禍を被り、秦は奢侈と残虐により災厄を招き、前漢は **ア** のために天子の位を失い、後漢は宦官によって国を傾けた。

中国の宦官は、当初、司馬遷のように、刑罰を受けた者であったが、やがて自ら望んで宦官となる者も現れた。

幼い皇帝の即位が続いた後漢では、 **ア** と宦官との間で権力闘争が繰り返されるなかで、宦官と結ぶ官僚も現れ、政局は混乱していった。

また、清の考証学者の趙翼は、宦官の専横が顕著に見られた王朝として、後漢に加えて、唐と明とを挙げるが、両朝でも、宦官の専横をめぐって党争が繰り返されている。例えば、反宦官派の東林派との党争では、宦官が激しく排撃された。宦官は、膨大な数の上奏が集中し、その処理に忙殺されていた皇帝を補佐して、文書の処理に関与するようになっていた。そこに、彼らが専横を振るう余地が生じていたのである。

しかし、その一方で、宦官は、①皇帝への権力集中・強化に資することもあった。一例として、安史の乱の後、朝廷の地方に対する統制が緩むと、その対応のために、皇帝に直属する近衛軍が拡充されたが、皇帝はその実権を宦官に委ねたことが挙げられる。このように、皇帝の生活空間でもあった後宮で奉仕する宦官は、親近な存在として、皇帝権力を補完する存在でもあった。

このことを踏まえて考えると、これらの王朝で見られた宦官の専横は、皇帝専制支配を実現し、確立させるなかで生じた副産物としてとらえることもできる。

- 問 1 文章中の空欄 に入れる語あ・いと、前漢の滅亡に関わった に当たる人物の事績について述べた文 X～Z との組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

に入れる語

あ 皇后 い 外戚

事 績

X 「王侯将相いずくんぞ種あらんや」と唱えて、反乱を起こした。

Y 皇帝に即位して、国号を周と称した。

Z 周代を理想とする急激な改革を行い、政治の混乱を引き起こした。

- ① あ—X
- ② あ—Y
- ③ あ—Z
- ④ い—X
- ⑤ い—Y
- ⑥ い—Z

- 問 2 下線部②をもたらし政策について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 前漢では、九品中正(九品官人法)が実施されて、門閥貴族階層が形成された。
- ② 魏晋南北朝時代には、九品中正(九品官人法)が実施されて、門閥貴族階層が形成された。
- ③ 隋では、文治主義が採られて、殿試が創始された。
- ④ 北宋では、文治主義が採られて、殿試が創始された。

旧世界史B

- 問 3 次のメモは、宦官と皇帝権力との関係についてまとめたものである。前の文章を参考にしつつ、メモ中の空欄 ・ に入れる文として最も適当なものの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

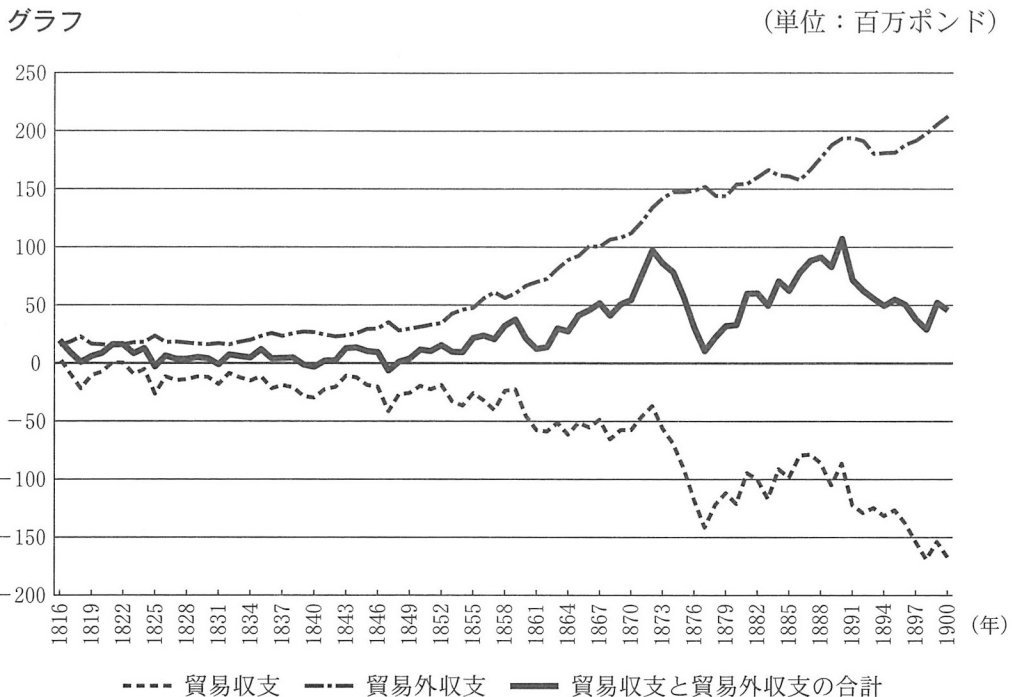
メモ

宦官は、皇帝権力を障害し、王朝を滅亡に導く存在としてとらえられることが多い。しかし、唐代、 ために行われた近衛軍の拡充と宦官の関係を踏まえると、明代に見られた宦官の専横は、 ことによって、結果的に派生したものとしてとらえることができる。

- ① イー 藩鎮勢力に対抗する
ウー 党錮の禁が起こり、宦官に反対する官僚が官界から一掃された
- ② イー 藩鎮勢力に対抗する
ウー 中書省を廃止し、六部を皇帝に直属させた
- ③ イー 藩鎮勢力に対抗する
ウー 諸王に軍隊を与え、対モンゴル防衛にあたらせた
- ④ イー 高句麗に遠征する
ウー 党錮の禁が起こり、宦官に反対する官僚が官界から一掃された
- ⑤ イー 高句麗に遠征する
ウー 中書省を廃止し、六部を皇帝に直属させた
- ⑥ イー 高句麗に遠征する
ウー 諸王に軍隊を与え、対モンゴル防衛にあたらせた

B ある大学のゼミで、イギリス経済の歴史について学生と教授が議論している。

教授：次のグラフは、1816年から1900年にかけてのイギリスの貿易収支と貿易外収支を示したものです。ここから何か読み取れますか。



(B. R. ミッチェル編『マクミラン世界歴史統計』より作成)

藤野：貿易収支は、原材料や製品などの輸出と輸入の差額を表しているのですよね。19世紀半ばには、イギリスは、 ことで、「世界の工場」と呼ばれるようになったと以前にゼミで学びました。しかし、グラフの貿易収支を見ると、一部例外的な年次もありますが、 ということですね。

中井：貿易外収支には、運賃及び旅行、保険などのサービスの収支や、利子・配当といった投資によって得られた収益などが、当てはまるのですよね。貿易収支の動向とは対照的であるのが興味深いです。

旧世界史B

教授：⑥ 19世紀のイギリスでは、自由貿易政策が本格的に展開されるようになりました。自由貿易は、産業資本家だけでなく、貿易や金融、サービス業を国際的に展開していたロンドンの銀行家や投資家たちにとっても利益となりました。

藤野：貿易外収支の黒字の増加は、そのことを示していると思います。

中井：「大不況」の時期に入った1873年以降も、貿易外収支については、黒字が増えています。これは、「大不況」期でも、サービスの取引や投資は活発に行われていたということでしょうか。

教授：はい。貿易外収支に関して、グラフには直接出ていませんが、1870年代後半に利子・配当収入が急増して、海運料収入を上回るようになりました。その背景として、カナダやインドを含むイギリス帝国はもとより、アルゼンチンやアメリカ合衆国への投資が増えたことが挙げられます。

藤野：イギリスの経済活動の重心が、金融業やサービス業へと移ったのですね。「世界の銀行」としての地位を確立したことが分かります。

教授：そうですね。では、これらの情報と授業で学んだことを基に、19世紀イギリスの対外経済について、メモにまとめてください。

問4 前の文章を参考にしつつ、文章中の空欄

工

 ・

オ

 に入れる文の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

17

- ① エー 高価な工業製品を大量に輸出する
オー 輸入額よりも輸出額の方が多い
- ② エー 高価な工業製品を大量に輸出する
オー 輸出額よりも輸入額の方が多い
- ③ エー 安価な工業製品を大量に輸出する
オー 輸入額よりも輸出額の方が多い
- ④ エー 安価な工業製品を大量に輸出する
オー 輸出額よりも輸入額の方が多い

問 5 下線部①について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 穀物法が廃止された。
- ② 航海法が制定された。
- ③ 印紙法が制定された。
- ④ ヨーロッパ自由貿易連合(EFTA)が結成された。

問 6 前の文章を参考にしつつ、学生たちがまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 19

藤野さんのメモ

グラフからは、19世紀を通して、イギリスの貿易収支と貿易外収支との差が拡大したことが分かる。1870年代後半から、貿易外収支の中で、利子・配当収入が海運料収入を上回るようになり、イギリスは「世界の銀行」へと変貌した。

中井さんのメモ

19世紀には鉄道や蒸気船が発達したことによって、人や物の動きが活発になった。また、イギリスは、19世紀後半以降、イギリス帝国内のみならず、帝国外の地域へも投資を増やした。

- ① 藤野さんのみ正しい。
- ② 中井さんのみ正しい。
- ③ 二人とも正しい。
- ④ 二人とも誤っている。

旧世界史B

C 次の表は、15世紀から20世紀にかけてのロシア・ソ連の領土と人口の変遷に関する統計である。

表 15世紀～20世紀のロシア・ソ連の領土と人口

(領土の単位：100万km²、人口の単位：100万人)

西暦	1462	1550	1646	1719	1795	1867	1916	1926	1940	1950	1987
ヨーロッパ部											
領土	0.4	2.8	4.1	4.3	5.0	5.0	5.0	4.6	5.0	5.0	5.0
人口	3	5	7	15	36	65	123	113	152	130	189
アジア部											
領土	0	0	10.0	10.2	11.6	14.8	16.3	16.1	16.1	16.4	16.4
人口	0	0	0	1	1	9	28	34	42	49	93

(注) 1795年から1916年の期間において、ポーランドとフィンランドは含まれない。
ヨーロッパ部とはウラル山脈以西、アジア部とはウラル山脈以東とカフカス、アラスカを指す。

(Boris Mironov, *Rossiiskaia imperiia: ot traditsii k modernu* より作成)

目を引くのは、1550年から1646年にかけて、アジア部におけるロシアの領土が、大きく拡大していることである。これは、**カ**の治世において、ロシアがシベリア進出に乗り出したことと関連している。その後、17世紀半ばに国境を接するようになったロシアと清は、ロシア皇帝**キ**の治世にネルチンスク条約を締結した。その後も、ロシアは太平洋方面への関心を持ち続けたが、シベリアの人口はあまり増えなかった。人口の増加が顕著になるのは、19世紀からである。19世紀末から20世紀初頭にかけて、モスクワとウラジヴォストークを結ぶ交通機関が整備されたこともあり、農民のシベリアへの移住が促進され、さらに人口が増加した。

無論、ヨーロッパ部も、ロシアにとって重要な地域である。特に、第一次世界大戦から第二次世界大戦にかけては、国境線が大きく移動した。このことは、現在の国際関係にも影を落としている。

問 7 表から読み取れる事柄として正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。なお、正しいものは複数あるが、解答は一つでよい。 20

- ① ミハイル＝ロマノフが即位した後の100年間で、ヨーロッパ部の領土は500万km²まで拡大した。
- ② ピョートル1世の在位期間からエカチェリーナ2世の在位期間にかけて、ヨーロッパ部の領土は変化しなかったが、アジア部の領土は拡大した。
- ③ 農奴解放から三月革命(二月革命)までの間に、アジア部の人口は3倍以上増加した。
- ④ 十一月革命(十月革命)後、一度ヨーロッパ部の領土が減少したが、独ソ戦が始まるまでに革命前と同じ広さを獲得した。
- ⑤ 第二次世界大戦の結果、ヨーロッパ部の人口もアジア部の人口も減少した。
- ⑥ ソ連期を通じて、アジア部の人口がヨーロッパ部の人口を上回っていた。

問 8 問7で選んだ解答に基づき、その事柄の背景について述べた文として最も適当なものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。 21

- ① 北方戦争に勝利し、バルト海沿岸の領土を獲得した。
- ② バルト三国は、ロマノフ朝崩壊後に独立したが、第二次世界大戦勃発後に、ソ連に併合された。
- ③ 独ソ戦において、ヨーロッパ部は主戦場となった。
- ④ エカチェリーナ2世の在位期間中に、オホーツク海まで進出した。
- ⑤ アメリカ合衆国に、アラスカを売却した。
- ⑥ シベリア鉄道が建設され、シベリアへの入植が進んだ。

旧世界史B

問 9 文章中の空欄 **カ** の人物の事績あ・いと, **キ** の人物の事績 X・Y
との組合せとして正しいものを, 後の①~④のうちから一つ選べ。 **22**

カ の人物の事績

あ 正式な称号としてツァーリという語を用いた。

い ビザンツ帝国最後の皇帝の^{めい}姪と結婚した。

キ の人物の事績

X ステンカ=ラージンの乱を鎮圧した。

Y ペテルブルクを建設して, 新しい首都とした。

① あ—X

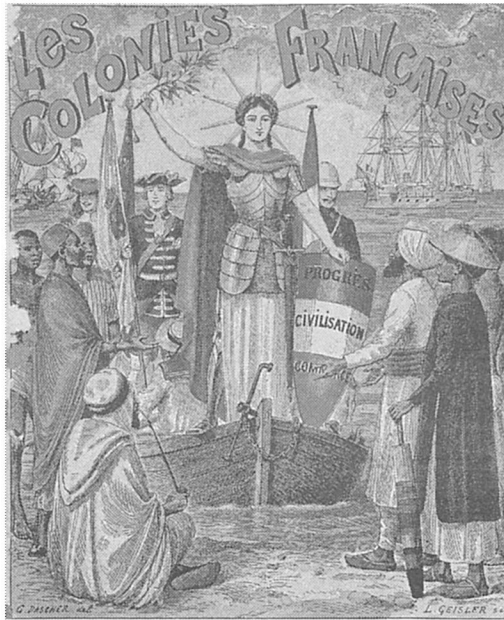
② あ—Y

③ い—X

④ い—Y

第4問 世界史上に見られた植民地と宗主国との関係について述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～5)に答えよ。(配点 15)

A あるクラスで、世界史の授業が行われている。



先生：この絵は1900年に描かれたものです。中央に立っている女性は、フランス共和国の象徴であるマリアンヌです。

渡瀬：彼女の周りには様々な地域の人々がいますね。

先生：そうですね。彼女と同じ船に乗っているのは、過去のフランスの探検家たちです。岸の方から彼女を見ている人々は、どのような人々でしょうか。

大山：はい。絵に向かって、マリアンヌの左側には①アフリカ地域の人々が、右側にはアジア地域の人々が描かれていると思います。

先生：そのとおりです。つまり、この絵は、フランスが、アフリカやアジアに対して行った植民地政策の意図を表しているのです。

渡瀬：特にアジアにおいては、阮朝が治めていた、アへの積極的な進出が行われましたね。この絵では、右側に描かれた^{かさ}笠を被っている人の地域のことでしょうか。

旧世界史B

先生：そうです。では、当時のフランスの植民地政策について考えてみましょう。マリアンヌが持っている盾に書かれている言葉は、重要なヒントになっています。

大山：この盾には、「進歩・文明・交易」と書かれているのですか。

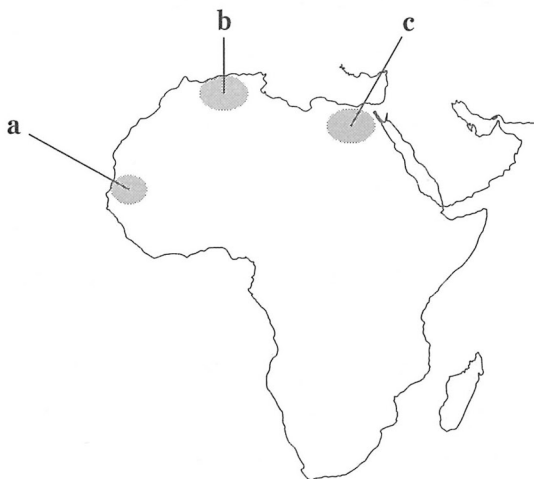
先生：はい。この言葉は、奴隷制が廃止された後の、フランスの植民地政策に関する理念を示しています。このことを踏まえて、フランスの植民地政策についてメモにまとめてください。

問 1 下線部②に関連して、1830年にアフリカへの侵攻を開始したフランスの国王の名あ・いと、侵攻した地域として最も適当な場所 a ~ c との組合せとして正しいものを、後の①~⑥のうちから一つ選べ。 23

国王の名

あ ルイ 18 世 い シャルル 10 世

侵攻した地域



① あ — a

② あ — b

③ あ — c

④ い — a

⑤ い — b

⑥ い — c

問 2 文章中の空欄 **ア** の地域に対して、第三共和政期のフランスが関わった事柄について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

- ① フランス東インド会社が、ボンディシエリを拠点に活動した。
- ② ゴ＝ディン＝ジエムが、ドンズー(東遊)運動を起こした。
- ③ フランス領インドシナ連邦が成立した。
- ④ 広州湾を租借した。

問 3 前の文章を参考にしつつ、生徒がまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **25**

渡瀬さんのメモ

第三共和政期の植民地においてプランテーションや鉱山を開発するために、
奴隷制を用いて植民地政策が進められた。

大山さんのメモ

ヨーロッパの近代文明を非ヨーロッパ地域にもたらすという「文明化の使命」
を掲げて、植民地政策が進められた。

- ① 渡瀬さんのみ正しい。
- ② 大山さんのみ正しい。
- ③ 二人とも正しい。
- ④ 二人とも誤っている。

旧世界史B

B ある大学のゼミで、インドの独立運動と「塩の行進」をテーマに、学生と教授が議論をしている。

教授：前は、1920年代までのインドの民族運動について話し合いました。
今回は、その後の展開について議論しましょう。

菊池：私は、「⑥塩の行進」について調べました。インドの将来的な体制が話し合われ、再び民族意識が高まるなかで、ガンディーはイギリスに対する新たな抵抗運動を指示しました。それは海岸まで行進し、塩を自分たちで作るといふのです。

坂口：当時、植民地政府は塩に税を課し、専売制を敷いていました。ガンディーは直接、完全独立や自治を主張するのではなく、塩を貧富の差や宗教を超えた、イギリスに対する抵抗運動のシンボルに用いました。

菊池：そうですね。とはいえ、ガンディーの周りの人々も、海水から塩を作るという抵抗のやり方が、果たして効果的であるのかどうか、確信が持てなかったようです。しかし、実際に行進が始まり、ガンディーたちが海岸に近づくとつれ、インド内外で大きな注目を集めました。最終的に、大勢の民衆が加わり、各地で塩が作られたことで、大規模な抵抗運動に発展していきました。

坂口：この抵抗運動の盛り上がりは、イギリス側を驚かせたと聞いています。

教授：そのとおりです。イギリス側はガンディーたちを逮捕することで事態を収めようとしたのですが、運動は継続しました。次回のゼミでは、そのことを含めて、独立までの過程について話し合しましょう。

旧世界史B

第5問 近現代において、アメリカ合衆国は、世界のなかで大きな影響力を有してきた。このことに関して述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 19)

A あるゼミで、アメリカ合衆国の歴史に関する発表が行われている。

東 田：それでは、このスライドを見てください。これは、現在のアメリカ合衆国国歌の第1番の歌詞です。

スライド

おお、見えるだろうか、夜明けの薄明りの中、我々は誇り高く声高に叫ぶ、
危難の中、城壁の上に雄々しく翻る太き縞^{しま}に輝く星を目にした
砲弾が赤く光を放ち、宙^{さくれつ}で炸裂する中、我々の旗は夜通し翻っていた
ああ、星条旗はまだたなびいているか、自由の土地、勇者の故郷に

小 西：戦争と関連した内容のようですね。フランス国歌の **ア** も、革命と戦争についての歌詞だったと学んだことがあります。

東 田：これは、「星条旗」という詩です。ナポレオン戦争に付随して勃発した **イ** の時に、作られました。

畠 山：でも、**イ** は、アメリカ合衆国の独立後、しばらくしてから起こりましたよね。それまで国歌はなかったのですか。

教授：かつては、イギリス国歌のメロディーに異なる歌詞を付けたものを、国歌としていました。①米英関係は、独立後も文化的には近しかったと言えるでしょう。

東 田：この「星条旗」は、第一次世界大戦勃発後、国歌に準じる扱いとなりました。連邦議会は、様々な愛国主義団体からの要望を受け、1931年に、正式にこれを国歌とする法律を可決したのです。その背景には、第一次世界大戦後における保守化の動きがあったと思います。

小 西：保守化の動きとは、どういうものですか。

東 田：例えば、大戦中から戦後にかけて、アメリカ合衆国では愛国主義が強調され、同国にとって異質と思われるものが攻撃対象になりました。これも、保守化の動きの一つと考えられます。

教 授：そうですね。そのなかで、移民に対する偏見と差別が強まりました。復活したKKKことクー=クラックス=クランも、反移民的傾向を強めていました。それでは、この点について議論しましょう。

問 1 前の文章を参考にしつつ、文章中の空欄 **ア** に入れる語あ・いと、**イ** の戦争がアメリカ合衆国に与えた影響について述べた文として最も適当なものX・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **28**

ア に入れる語

あ ローランの歌 い ラ=マルセイエーズ

影 響

X イギリスから輸入が途絶えた結果、工業化(機械化)が進んだ。

Y 大陸横断鉄道が開通し、国内市場の結び付きが強まった。

- ① あ—X
- ② あ—Y
- ③ い—X
- ④ い—Y

旧世界史B

問 2 下線部②に関連して、アメリカ合衆国とイギリスが関わった事柄について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① アメリカ合衆国は、イギリスからフロリダを購入した。
- ② アメリカ合衆国は、アロー号事件をきっかけに、イギリスと共同出兵した。
- ③ アメリカ合衆国は、イギリスと戦略兵器制限交渉(SALT)を行った。
- ④ アメリカ合衆国は、イギリスとともにイラク戦争を開始した。

問 3 ゼミの後に、畠山さんと小西さんがメモを作成した。前の文章を参考にしてつづ、学生がまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 30

畠山さんのメモ

第一次世界大戦後におけるアメリカ合衆国社会の保守化の動きは、1924年に成立した移民法に示されている。この法律の目的は、東欧や南欧からの移民を制限し、アジア系移民を禁止することだった。

小西さんのメモ

KKKの復活は、第一次世界大戦後のアメリカ合衆国社会の保守化傾向を示している。KKKは、もともとアジア系移民を排斥する目的で、アメリカ合衆国南部で組織されたものだった。

- ① 畠山さんのみ正しい。
- ② 小西さんのみ正しい。
- ③ 二人とも正しい。
- ④ 二人とも誤っている。

B 大学のゼミで学生が、キューバ危機についての発表を準備している。

久保田：フルシチョフは、キューバからミサイル基地を撤去する条件として、アメリカ合衆国に対して、キューバに侵攻しないこととともに、核ミサイルをトルコから撤去することを求めました。これを受けて、アメリカ合衆国の国連大使スティーヴンソンは、ケネディ大統領に対して、この要求を受け入れるように提案しました。この提案について、危機が終結した直後に、ある新聞記事は、「スティーヴンソンはミュンヘンを望んだ」と書いて、この提案を批判しています。これは、どのような意味でしょうか。

教授：「ミュンヘン」とは、その地で1938年に開催された会談を意味します。つまり、ウ。

永野：しかし、トルコに配備されていた核ミサイルが、ソ連領を射程に収めていました。そのことを考えれば、スティーヴンソンの提案は、むしろ妥当なものだと思うのですが。

教授：そのような見方もできますね。実際に、ケネディとフルシチョフの間には、トルコのミサイル基地撤去についての合意が成立しました。しかし、その事実は、危機終結の直後には公開されなかったため、フルシチョフだけが妥協したように見えたのです。

久保田：このことは、中ソ対立が悪化する一因にもなったのですよね。キューバ危機とその解決は、⑩米ソの二極から多極化に向かう1950年代以降の国際社会の変化にも、少なからず影響を与えました。

教授：その後、ケネディがフルシチョフの要求を受け入れたという事実が、グラスノスチによって明らかになると、危機を解決したのは、むしろスティーヴンソンの提案であったという評価も現れます。

永野：時間がたつと、それまで伏せられていた事実が世に出ることもあるのですね。

旧世界史 B

問 4 文章中の空欄 に入れる文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ズデーテン地方の割譲を要求するヒトラーに対して、宥和的^{ゆうわ}な姿勢であった英仏の態度になぞらえているのです
- ② ズデーテン地方の割譲を要求するヒトラーに対して、強硬な姿勢であった英仏の態度になぞらえているのです
- ③ ザール地方の割譲を要求するヒトラーに対して、宥和的^{ゆうわ}な姿勢であった英仏の態度になぞらえているのです
- ④ ザール地方の割譲を要求するヒトラーに対して、強硬な姿勢であった英仏の態度になぞらえているのです

問 5 下線部①に関連して、キューバ危機から冷戦終結までに起こった出来事について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ジョンソン大統領の訪中により、アメリカ合衆国と中華人民共和国の関係が改善された。
- ② イギリスが、東方外交を実施した。
- ③ フランスが、NATO の軍事機構から脱退した。
- ④ インドネシアで、アジア＝アフリカ会議(バンドン会議)が開催された。

問 6 ゼミの後、学生が発表のためにメモを作成した。前の文章を参考にしつつ、学生がまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 33

久保田さんのメモ

スティーヴンソンの提案に対しては、キューバ危機終結直後の否定的な評価が、現在まで定着している。

永野さんのメモ

フルシチョフの要求をケネディが受け入れたという事実は、ゴルバチョフが改革を進めていた時期に明らかになった。

- ① 久保田さんのみ正しい。
- ② 永野さんのみ正しい。
- ③ 二人とも正しい。
- ④ 二人とも誤っている。